

# 藤岡 元気人

ふじおか  
げんきびと

## 被災地を忘れないために

**東** 日本大震災をきっかけに災害ボランティア活動を始めた近藤さん。ボランティア活動をする中で、多くの人に被災地の現状を見てもらい、復興には長い年月と苦勞が必要なることを忘れないでほしいと思い、サークルを立ち上げました。

東日本大震災の支援には幅広い年代の人が参加し、130回以上被災地へ足を運びました。その後も鬼怒川や西日本の豪雨、令和元年の台風19号などで傷ついた多くの被災地へ訪れ、被災者に寄り添い、活動に当たっています。今年1月に発生した能登半島地震で

は、災害関連死を増やさないために「助かった命を助ける」を目標に、支援物資の提供に始まり、現在は生活を再建する支援の一環で、家屋の修繕を中心に石川県珠洲市で活動しています。

近藤さんは「被災者の住まいの心配を少しでも減らしたいという思いで活動しているが、やっぱり被災者の人に喜んでもらえることやりがいを感じる」とうれしそうに話します。

「私の活動が災害ボランティアに限らず、社会貢献を考えたり、関心を持つきっかけになればうれしい」と語ってくれました。



藤岡災害ボランティアサークル代表

こんどう けいこ  
**近藤 敬子**さん(小林)

### Profile

1952年太田市生まれ。2011年に藤岡災害ボランティアサークルを設立。東日本大震災をはじめ、全国の被災地でボランティア活動をしている。

知って得する♪  
**耳より情報**

中山秀征氏  
迫力の書再び!

4月20日から5月6日に「第一回 中山秀征書道展」が開催され、中山氏は書道展の初日に「昇龍」、最終日に「感謝」を書道実演で披露しました。この2作品を現在みかばみらい館で展示しており、力強く迫力ある書をもう一度堪能できます。

書道展に行った人もそうでない人も、ぜひ足を運んでみてください!

**展示期間** 当面の間(11月2日(土)の市制施行70周年記念式典をはじめ、各イベントでも展示予定)

**問い合わせ** 企画課(☎402428)



市役所本庁舎展示時の様子